



リプロダクション分野および女性の健康支援に関する 栄養教育内容の検討および食支援ツールの開発

キーワード

女性, 健康支援, リプロダクション, 栄養教育, 食習慣, 生活習慣

研究内容

近年、女性の社会進出に伴い、女性を取り巻く生活環境は大きく変化しています。政府は、女性の健康が個人の問題にとどまらず、社会全体の健康・経済・発展に深く関わっていると位置づけています。特に、将来世代の健康を見据えた若年女性の体型管理（やせ・肥満のはず）や、貧血・骨粗しょう症など女性特有の健康課題の予防を重視しており、ライフコースに応じた健康・栄養教育の必要性が再び注目されています。

私たちの研究室ではこれまで、女性不妊と栄養との関連に焦点を当て、栄養生理学および食行動の観点から不妊の要因を探る研究を行ってきました。その結果、不妊の背景には、単なる栄養不足や肥満といった表面的な問題に加え、ホルモンバランス・代謝・生活習慣・心理的要因などが複雑に関与していることが示唆されています。今後は、これらの研究成果を活かし、リプロダクション分野における新規性の高い食事療法や食教育支援ツールの開発を目指します。また、妊娠可能な若年女性を対象とした健康を支援できる栄養教育内容の検討や食育教室の企画、行動変容を促す食支援ツールの開発にも取り組んでいきたいと考えています。

関係論文、特許・著作物等の知財情報、連携の実績

- 丸山智美, 牛込恵子, 戸谷誠之. 無月経とダイエット経験との関連 -思春期の栄養教育についての一考察-, 思春期学, Vol.22, pp504 ~ 511 (2004)
- 丸山智美, 牛込恵子, 戸谷誠之. 小学生から中学生への食行動変容 -思春期の栄養教育についての一考察-, 思春期学, Vol.24, pp572 ~ 580 (2006)
- 牛込恵子, 丸山智美, 可世木久幸, 戸谷誠之. 不妊と肥満に関する栄養学的研究, 昭和女子大学大学院生活機構研究科紀要, Vlo17, pp95-110 (2008)
- 牛込恵子, 丸山智美, 戸谷誠之. 排卵障害を伴った不妊症女性における臨床栄養学的研究 -やせ体重女性の検討-, New Diet Therapy, 31(3), 3-13(2015)
- Keiko Ushigome, Satomi Maruyama, Hisayuki Kaseki, Masayuki Totani. A case report of Anorexia Nervosa; Effect of Longitudinal Nutrition Consulting for an Emaciation Young Woman., 15th International Congress of The International Society of Psychosomatic Obstetrics and Gynecology. (Kyoto, Japan)
- Keiko Ushigome, Hideki Taniguchi, Satomi Maruyama, Masayuki Totani. Clinical nutritional study in the infertility of Japanese thinness woman with the menstruation abnormality., 12th Asian Congress of Nutrition. (Kanagawa, Japan)
- 鎌倉女学院中学校 食育講演 (2014年~2019年), 神奈川県立海洋科学高等学校 食育講演 (2013年~現在)

社会連携・産学連携の可能性

- リプロダクション分野における新たな食事療法の共同研究や食教育支援ツールの提案・開発が可能です。
- 女性の健康支援に関する教育内容の開発や地域・企業における栄養教育プロジェクト活動の企画・運営が可能です。